

Weekly Report

(2015年7月第4週)

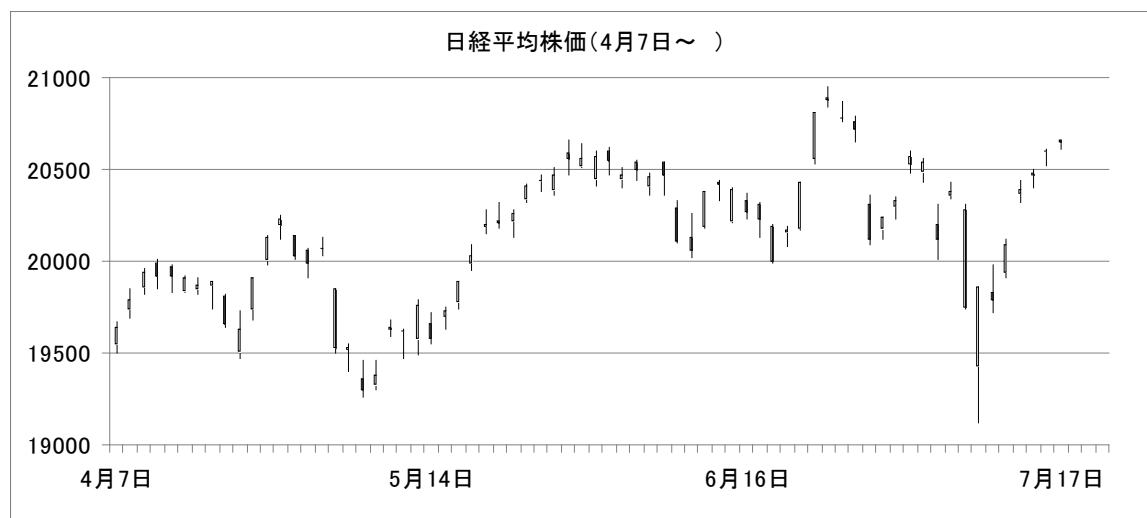
光世証券株式会社

株式市場概況

● 先週(7/13 - 7/17)の動き

ブリュッセルで行われたユーロ圏首脳会議は、現地時間で12日の夕方から13日の早朝まで続いた。結局、ギリシャ議会でEUに提出した主要な財政緊縮策を15日までに法制化するという条件付で、ギリシャ支援が合意された。ギリシャ議会は15日中に法案を可決したことから、EUによる支援再開へと前進した。今後はEU各国が支援の議会承認を得ることになる。

ギリシャ問題と中国株の混乱が一段落したこと、日本株は戻す展開となった。前週は海外投資家が現物・先物併せて約1.6兆円の大幅な売りを見せ、急下落を招いた。しかし先週は、混乱が収束に向かったことから買い戻す動きが先行し、日経平均株価はギリシャが国民投票を発表する前の水準まで回復した。金曜日の引値は前週末比+4.38%の2万645円となった。



セクター別では全セクターが上昇した。前週の下落が大きかった保険が一気に下げを取り戻し、上昇率トップとなった。また、イランの核開発協議合意や、米国の在庫増加で原油価格が下落していることから、コストが削減される空運、陸運、電気ガスなどの上昇が大きくなった。上昇率が小幅となったのは、原油価格下落の影響で鉱業と石油石炭、中国の需要の減退見通しから機械や鉄鋼となった。

表1. セクター、スタイル・インデックス動向
セクター動向(先週末比)

保険	8.34%	鉱業	0.30%
その他製品	7.70%	鉄鋼	2.55%
電気ガス	6.85%	機械	2.73%
陸運	6.77%	石油石炭	3.30%
空運	6.69%	非鉄金属	3.67%
サービス業	6.33%	電気機器	3.69%

各種国内株式指数動向(先週末比)

マザーズ	8.03%	TOPIXグロース	5.06%
REIT指数	7.08%	TOPIX	5.01%
東証2部	5.48%	TOPIXバリュー	4.97%
TOPIXL70	5.40%	コア30	4.59%
ミッド400	5.13%	日経平均株価	4.40%
TOPIXスモール	5.11%		

今後の注目材料

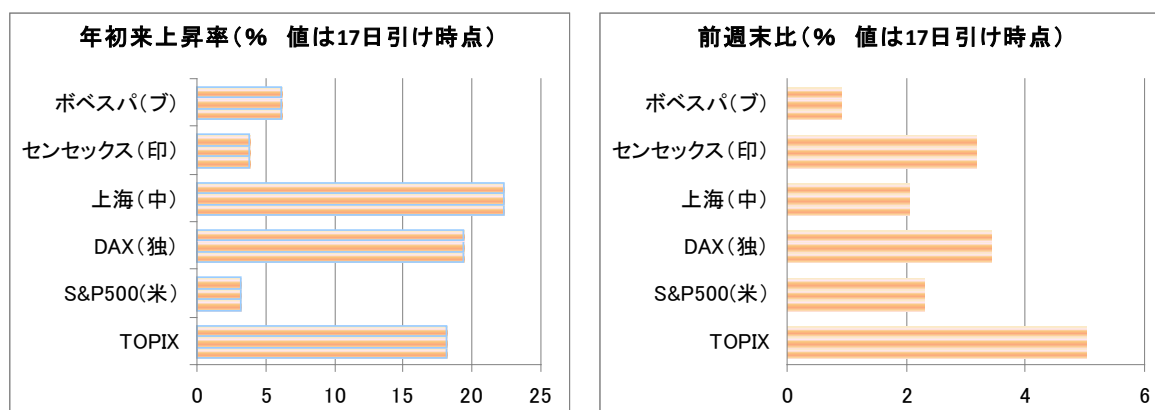
先週はFRBのイエレン議長の議会証言があった。政策金利の引き上げに関する発言が注目された。利上げに関して「早すぎても遅すぎてもリスク」があるとした上で、「慎重にゆっくりと金利を引き上げるのが好ましい」とし、現在の景気には楽観的で年内の利上げが適切とこれまでと同様の見解が示された。この発言を受けても市場では大きな動きは見られなかった。

日本では安倍政権の支持率低下が気になる。これまでは50%を割り込むと回復を見せていたが、7月は支持率41%、不支持率43%となり¹、これまでの最低支持率であった、2014年11月の44%を下回った。先週は安保法案、新国立競技場の問題などもあり、一段と低下している可能性もある。アベノミクスへの期待から日本株が買われている面もあるため、今後の取引の材料となる可能性がある。

今週からは日本企業の1Qの決算発表が本格化する。その動向に注目したい。

資料

各国の株価動向



株式市場需給動向(7月6日~7月10日分)

7月2週は、日経平均株価が2万円台から一気に1万9,100円まで下落し、1万9,700円まで戻した、動きの激しい週となった。売りの筆頭は海外投資家で1.6兆円売り越した。このような場面では買いに回ると考えられる年金だが、その主体となる信託銀行は1,300億円の売り越しとなった。買いの筆頭は個人で6,750億円、それに投資信託が5,300億円で続いた。

	現物(億円)	先物(億円)	差引(億円)
自己	-2044.89	4731.63	2686.74
委託	1872.36	-4931.63	-3059.27
自己・委託合計	-172.54	-200.00	-372.54
法人	551.46	4920.68	5472.14
個人	5271.59	1478.30	6749.89
海外投資家	-4382.98	-11511.68	-15894.66
証券会社	432.28	181.07	613.35
投資信託	670.18	4605.97	5276.15
事業法人	746.80	105.11	851.91
その他法人	321.28	-5.02	316.26
金融	-1186.81	214.63	-972.18
生保・損保	11.34	203.50	214.84
都銀・地銀	47.25	-10.76	36.48
信託銀行	-1302.41	4.54	-1297.87
その他金融機関	57.02	17.35	74.37

¹ 数値はNHKONLINEのものを使用 <http://www.nhk.or.jp/bunken/yoron/political/>

(価格データはブルームバーグによる)

光世証券 小川 英幸

本資料は、情報提供のみを目的として作成したもので、いかなる有価証券等の売買の勧誘を目的としたものではありません。また、一般的あるいは特定の投資助言を行うものでもありません。本資料は、信頼できると判断した情報源から入手した情報・データ等をもとに作成しておりますが、これらの情報・データ等また本資料の内容の正確性、適時性、完全性等を保証するものではありません。情報が不完全な場合または要約されている場合もあります。本資料に掲載されたデータ・統計等のうち作成者・出所が明記されていないものは、当社により作成されたものです。本資料に掲載された見解や予測は、本資料作成時のものであり予告なしに変更されます。運用方針・資産配分等は、参考情報であり予告なしに変更されます。過去の実績は将来の成果を予測あるいは保証するものではありません。

光世証券株式会社 金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第14号
加入協会／日本証券業協会